

石川県中小企業家同友会

〒920-0059金沢市示野町南52 Tel. 076-255-2323 Fax. 076-268-5656

DOYU 石川

6

2014. June
平成26年6月1日

NO. 408

www.ishikawa.doyu.jp

熱い経営者と共に学ぶ！

TakeOff! ～未来へ向かう羅針盤～

荒木空調工業(株) 代表取締役

荒木 心 会員

第39回定時総会基調報告

(株)八木澤商店 代表取締役 (岩手同友会理事)

河野 通洋 氏

支部の官兵衛

萩野塗装(株) 南加賀支部グループ長

萩野 充弘 会員

あれから一年

(株)アトラス 取締役店長

竹島 大作 会員





TakeOff!

あす
未来へ向かう 羅針盤

荒木 心 会員（金沢駅西支部）
荒木空調工業㈱ 代表取締役

【経営理念】

水と空気で、人々の命をつなぐ集団となる。

水と空気をつうじ『安全・安心・癒し』を提供することで社会に貢献できる集団となる。

共に学び、共に考え、互いを尊重しながら未来へのチャレンジを諦めない集団となる。

水と空気をつうじ社会に貢献

給排水設備、空調設備工事の設計施工、アクアソムリエの資格を取り百種類以上の水の販売もしている。創業四十五年、父が設立したのが大学四年の四月に父の末期がんが発覚した。四月からの九か月の間に、母親と、父が喜ぶことは何かを話し、後継者になるということが最良だという答えが出た。卒業後、同業大手で修業し、五年後二十七歳の時に自社に戻った。当時は母親が社長だったが、四年前社長に就任した。社長に就く前より、経営って何だろうと試行錯誤の中で経営理念の重要さを感じ、自分なりに作ってみたが完成に至らず、結局頓挫してしまった。あるとき、友人に相談したところ、それならいい所あるよと同友会を紹介された。その友人が経営指針講座の委員長だったこともあり同友会に入会し、すぐに指針講座を受講した。

昨年の新年会に作ったばかりの指針を発表した。社員には、当たり前のことだけど、その通りしていかなくちゃいけないということを理解してくれた。また「今まで社長の言うことがわからん時があったけど、こんな思いやったんや」という声があり、皆納得してくれた。あとは、実行に移すのみという気持ちで良い印象だった。自分を振り返ると、今まで言うことにムラがあったが指針発

表後は、筋が通った発言に変わったように思う。自分が何でこの仕事をしているかという認識も、あの大学時代、九ヶ月間で決めたことも線で繋がり、今では亡くなった父に感謝しているし、講座を受けたこともとてもいい経験になった。今年二回目の指針発表も行い、確実に社員と共に確認しあった。来年は自分だけでなく社員と共に作り上げたい。大事なことは、水と空気を通じて人の命を後世に繋ぐということを生業とし、だからこそ水道工事や空調工事、水販売にしても現在やっている仕事はすべて繋がっている。

以前近隣で、自社がどんな仕事をしているのかわからないということに耳にしてショックを受けた。隣の水漏れを他の地域から直しに来ている事実、それを機に地域との関わりを重視するようになった。夏祭りには、氷柱の提供や、おいしい水と土で作った野菜のプレゼントをしたり、児童のランドセルに貼る安全ステッカーの配布など、地域貢献と同時に自社の認知度アップに繋がっている。今後は、水といった荒木という名前をすぐに思い出してもらえ、企業になっていきたい。また、身の丈に並び、時代と共に変化し続ける企業を築いていきたい。

【取材：永井紀久 広報委員】

石川県指定 居宅介護サービス事業
株式会社 新世紀ケアサービス

☆明るく、やさしく、あたたかく☆
介護相談はいつでもどうぞ！

誰でも自分の親に質の良い介護を受けてもらいたいですよね。悪いより良い方がいいに決まっていますから。では数ある介護施設でどこがいいか？ 採算面から逆算して「これだけの介護ができる」という施設より、「できるだけ介護をして」何とか採算を合わせる施設がいいのです。そのためには強力なスタッフと、一定規模の売上が必要です。

金沢市北間町ホ181 TEL 237-3847 FAX 237-3842 株式会社 新世紀ケアサービス 代表取締役 佐々木康富

第39回 定時総会

着眼大局 着手小局をスローガンに

四月二十二日（火）、金沢エクスセルホテル東急にて第三十九回定時総会が行われた。以下概要。

議長：升田会員（㈱ますた不動産／南加賀）、議事運営委員：浅野会員（弁護士法人まこと共同法律事務所／能登）、議事録署名人：本田会員（㈱テスト・リンク／金沢駅西）、資格審査委員：山下会員（昌経営グループ／島&スターシップ税理士法人／金沢中央）、十四時二十五分時点の出席者は七十二名、委任状二百十四



通、合計二百八十六名で会員数四百五名の過半数二百三名を越え本総会は成立。以下、議事録抜粋。（役職・所属は総会当時）

◆第一号議案

「二〇一三年度運動の経過報告と課題」

【化生副代表理事】支部例会では委員会との連携が進んだ。課題はグループ討論の質の向上や小グループ活動の活性化と退会者を減らすこと。各委員会では方針・計画にそって事業を実施。石川独自の経営教養委員会なども活発。復活した障がい者委員会では外部交流の足掛かりができた。青年部会は二〇一六年の青全交石川を見据え、部会五カ年ビジョンにそって活動。

三位一体経営である、経営指針、社員共育、共同求人との連携が課題。今期から議案書に行事の結果ではなく、実践者の事例を掲載した。

◆第二号議案

「二〇一三年度決算」

【山下総務委員長】収入では会費収入は執行率九十六％で、十八名分

黒字率50%指針成文化率30% ～「人を生かす経営」を実践～

の差額は総会後の五月理事会で年度をさかのぼっての退会者があつたため、会費未収金は実質ゼロ。事業雑収入は会報同封のDM依頼が多くプラス決算。支出では活動費の執行率が七四％、分担金八五％、給与関係費九九％、管理費八九％、繰出金一〇〇％となり、全体執行率は八八％となった。

◆第三号議案

【前田監事】第二号議案の二〇一三年度会計監査報告が本年四月四日（金）に適正に行われ正確であつたことを報告。

【岩木代表理事】：「着眼大局 着手小局」が新年度スローガン。五カ年ビジョンの第二年度として、企業づくりでは会員企業の黒字率五〇％、経営指針成文化率三〇％を目指す。同友会運動と企業経営は不離一体であるため、同友会で学んだことを企業経営で取り込んでいくことが肝要。経営者、幹部が先頭に立って、「人を生かす経営」を実践する。地域づくりとして県内一箇所に新支部を開設するため調査・準備に着手、新たに中小企業振興基本条例を制定する自治体を増やす。同友会づくり

◆第四号議案

【山下総務委員長】：第三十九期は会員減による財政状況により、前期対決算ベースで約二百五十六万円減額の予算となった。会費収入から見ると約三十二名分減額。昨年度、事業特別積立金会計より百六十一万八千七百七十円の繰り入れを行ったので、今期は同繰り出し金として七十二万四千八百五十八円を返済。今回の予算減額に際しては、総務委員会で収入が同規模の他県同友会の予算を研究し、県、支部と委員会の支出バランスを改革。また、会議・研修費と管理費全体を絞り込んだ。なお、環境にも貢献するペーパーレスの推進とFAX使用を減らすことによる通信費の更なる削減などにより、繰越金に頼らない収入ベースでの財政健全化を二〇一五年度までに目指す。

【議長】：事前質問が四問あり、金谷専務理事が回答した。その後の採決では、全ての議案が可決承認された。



株式会社サクセスブレイン × 税理士法人サクセスブレイン

すべての企業は、潜在能力を眠らせている。

サクセスブレインのミッションは、企業を黒字化し、永続する企業にすること。そのミッションを達成するために、企業が潜在的に持っている100の力を、最大限に引き出したい。そのためのマネジメントを組織をあげて支援します。

株式会社サクセスブレイン
×
税理士法人サクセスブレイン

〒920-0364
金沢市松島2丁目191COMビル3F
TEL: 076 (269) 8653 FAX: 076 (269) 8654
URL: www.success.co.jp

総会基調報告

四月二十二日(火) 定時総会基調報告が行われ「河野通洋氏(株)八木澤商店 代表取締役/岩手同友会理事」が報告した。以下講演要旨。

■頭を下げる所からスタート

二十六歳の時に後継者として会社に戻った。一八〇七年創業の蔵元で社員四十名の家族経営の会社だった。その時に大雨の浸水被害で二つの工場のうち一つが水没した。淡い期待で戻ってきたが、経営陣が賞与減額のため社員に頭を下げる所からスタートした。社員の経営に対する不満が爆発して、始めは社員と一緒に親を批判していたが矛盾を感じてきた。社員にも不満を感じるようになり、金で繋がつた関係なのだから短絡的に給料を上げればいいんじゃないかと思うようになり本を読んて勉強し、重箱の隅をつつくようなことをしてキャッシュフローをよくした。社員からは自分達との信頼関係をなんだと思っているんだと

地域の未来を担う企業づくり

言われたが、そんなものクソくらえと言っていた。

ある時メインバンクから貸し渋りにあい、自己資本比率が正確でないとされた。重箱の隅をつつき経営改善して四億の売上で二千八百万円のキャッシュフローを改善した。金融機関用の経営指針書を作った。以来社内での指針発表会では、誰々さん、いつまでにこれをして下さいという経営計画の発表の仕方をしていった。会議では、何でもできないのだという議論で沈黙になる。社員の不満も募っていた。

自給自足で地域内循環

■指針講座で変わっていない自分に涙

そうしている間に宮城同友会の気仙沼支部に入会した。同友会はグループ討論があるのでいいと思った。仕入先の社長に会えて売上が上がると思った。宮城の元事務局長の若松さんから指針講座を勧められて受講。経営者の道場でとても厳しいと聞いていた。片手に対金融機関用の指針書を持って、他の受講生にも指導したりと学ぶ気ゼロだった。誰からも何も言われず、半年経った頃、自分だけが変わっていないことに気付いてきた。周囲は真剣だから涙を流しながらやって変わってきて

いた。残り一ヶ月の時に、同期の会員に「なんか言ってくれ」と頼んだ。「あんたの会社で働かされる社員は地獄だ。経営者が偉いのか。数字と手段しか出てこない、そんなものに希望や展望を誰が抱くか」と言われた。そこでようやく、自分が社員だったら耐えられないと分かった。打ち上げの時には変わらなかつた自分に耐えられずに、一人部屋に戻って経営指針書を見て泣いていた。そこに同期の会員が入ってきて「明日の朝まで時間がある。付き合うから経営者だったら何とかしろ」と言ってくれ、徹夜で作り直した。

■グループ討論で社員から罵倒

会社に戻ってからが更に問題だった。社員を集めて「これからは信頼関係を結んでいい会社にしていく」と演説した。この間まで、信頼関係なんかクソくらえと言っていた訳だから、社員からは不平不満で滅茶苦茶になった。毎月午後一回「よい会社にするには」というグループ討論をした。酷い意見ばかりで罵倒されてどうしようもなかった。若松事務局長に頼んで講師をしてもらい、最初社員は信用しなかったが、

若松さんが「中小企業家同友会は間違った経営者を叩き直す会だから」と言った。そこから社員が同友会を信用するようになり、一緒に例会に出てくられて指針を一緒に作るようになった。今では九五%は社員が作っている。

■社員が食いつぶれない会社

醤油屋は四十年前は全国四千社あったが今は千四百社、八〇%が大手。衰退する中で何をしていくかだが、一言でいうと、どんな経営環境になっても社員が食いつぶれない会社にしていきたい。今三九%の国内食糧自給率だが、将来日本は飢えると考えている。エネルギーと食料の自立ができない国に未来はない。そこでまず自分達でできることを考え、地域で自分達で作ったものを食べる。これを子供達も一緒に地域内循環を起こす。

社員教育を意識せずに人が育つ環境をどう作るのが醸造屋には共通のテーマだ。味噌、醤油は微生物が作ってくれる。会社も同じ考えで、社長が作るのではなく、社員が作るのだから、社員がよくなっていくのだ。新卒社員は毎年採用して農業体験で泥まみれにする。学校の見学も多く、社員が案内するために、仕事の調整をしい、生産量を落とさずにやりくりするので、これが活性化になる。

■「一社も潰すな」で支部設立

岩手同友会の田村さん(高田自動車学校)に支部長をお願いしに行った。三十人以上の例会を三か月やったらす

レンズが割れた! メガネが割れた! 今すぐメガネが必要! そんな時に お電話ください!

困った時のメガネレンタルサービス

251-9902

救急レンズサービス

視生活のアドバイザー

太陽めがね

〒920-0804 金沢市鳴和2-2-3 営業時間 平日/午前9:00~午後7:30 日・祝日/午前9:00~午後6:30

TEL.076-251-9902

ホームページ <http://www.taiyomegane.com>

至森本 至御所 城北ショッピングセンター 文苑堂 至橋場町 太陽めがね 東大通り ●東警察署 浅野本町 石川トペット 至金沢駅

ると言ってくれた。三ヶ月目は油断して当日二十六人しかおらず、気仙沼支部長に電話して三十分で六人連れて来てくれた。お陰で二十八名で気仙支部を立ち上げ「一社も潰すな」をスローガンに掲げた。一年後、一人が三ヶ月で退会して三ヶ月後に自殺した。それ以来グループ討論では、調子が悪そうな人がいると、声をかけたり会社に訪問したりする。実際に数字を見て悩みを言う。田舎の中小企業は七割が赤字で粉飾決算も多い。社員が帰った後に伝票を調べて実際の決算書を出してどうするか一緒になって考える。田舎では士業も少なく、仲間の会社を守るために、会員がユーキャンで中小企業診断士の勉強をしている。

■雇用を守る

自社では年二回、高台に逃げる避難訓練をしていた。消防団のリーダーだった社員一人が責任感で、制止を聞かずに水門を閉めに行つて犠牲になった。訓練では何も持つな、命だけを守つて逃げろと言つていた。三、一では、社員が何人も近所のお年寄りを担いで山に上がった。それは今でも誇りに思う。

津波で工場は全部飲み込まれた。父はちやうど東京にいて、四日目に戻つて来た時に、経営を任せて欲しいと言つた。四月一日に内定していた新入社員を呼んで「何もなくなつた会社ですけど入つて下さい」と言

うとニコツと笑つてハイと応えてくれた。企業の雇用は何が何でも守る。当面は避難所に救援物資を配つていた。同友会では県内金融機関のフリーダイヤル一覧を作つて配り、資金凍結のお願いをした。社労士もない地域なので雇用調整助成金、一旦解雇して一時的に休業する方法などの説明会を行った。八六・四の事業所が無くなったが、気仙支部八十八社のうち廃業は一社であとは今は全社再建している。陸前高田の会員は再建五三%。これを何とかしようと復興支援ファンドを立ち上げた。今、震災前の七割の売上になっている。陸前高田に戻るのに一年かかった。昨年十一月によく醤油を絞れるようになった。

■10年後に働く場所を作る

気仙支部では、自分達で新しい事業を生み出して新しい顧客を生み出す事業再建型の経営指針を作る会を作ろうとしている。同友会のメンバーで「なつかしい未来創造」という会社も立ち上げた。ここが受け皿となつて陸前高田でアントレプレナーが四十社生まれた。そこが事業を継続拡大して、五三%の再開率を上げて、十年後に働く場所を作つていくことを念頭に活動をしている。

岩手県人の精神文化は宮沢賢治の農業芸術概論綱要にある「世界全体が幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」。若松元事務局長は

委員会PRタイム

「強い者だけが生き残る世の中を作るよりも皆が安心して暮らせる世の中を作る方が難しい。でもそれができるのは二百年続く会社が三千数百社ある日本の中小企業家だけ。地域で必要とされ事業を継続して、地域

の雇用の受け皿になつて生活の基盤となつている中小企業が日本の経済を底支えているから、同友会の活動はなくてはならない運動なんだ」と言ってくれた。だから我々は今一所懸命に同友会運動をしている。

第三十九回定時総会後、各委員会からのPRタイムを行った。以下各委員長からの報告要旨。

●仲間づくり委員会：新しい仲間を増やすことは会の発展・活性化に最も効果的かつ根幹。二〇一六年には青全交が石川で開催されるその時にたくさん仲間達とお迎えしたい。

●経営指針委員会：経営指針成文化講座を毎年開催。受講者は勿論、過去に受講した方も助言者として加わり、社員と共に経営指針を作つて自らと会社のビジョンを策定しよう。

●社員共育委員会：社員さんは普段の業務に追われ学ぶ機会が少ないので今年度も共育塾を通して共に学ぶ機会を作る。社員さんがイキイキと働ける素敵な環境を作るために共育塾にご参加を。

●共同求人委員会：企業は雇用を継続して行い、発展させていくことが重要。新卒採用活動として、五月から合同説明会を行つていく。期中からでも良いので活動にご参加を。

●障がい者委員会：一人の人間として障がい者を偏見なく知つていただくことが出発点。人を生かす経営を行う上で「何が出来るだろう」ではなく「こんなことも出来る」という発想で進めていきたい。

●政策条例委員会：五カ年ビジョンにある「元氣な地域づくり」のために自治体や外部団体とのコラボを通してながら中小企業憲章の制定運動を推進している。

●女性部会：先輩の女性経営者にご協力いただき、新しい世代への引き継ぎを行いたい。五月、八月に例会を予定している。

●青年部会：今年度のスローガンは「カッコイイ経営者」。二〇一六青全交までに百名体制の目標。会員のご子息や後継者で青年部会に興味がある方がいればお迎えしたい。

●広報委員会：伝えることを学ぶ委員会。どんなに良い商品・サービスが存在しないのと一緒。活動としてSNSを使った会内の広報や広報誌の作成をしているが、全て自社のマーケティングに活かせる。

●共同求人委員会：企業は雇用を継続して行い、発展させていくことが重要。新卒採用活動として、五月から合同説明会を行つていく。期中からでも良いので活動にご参加を。

●障がい者委員会：一人の人間として障がい者を偏見なく知つていただくことが出発点。人を生かす経営を行う上で「何が出来るだろう」ではなく「こんなことも出来る」という発想で進めていきたい。

●政策条例委員会：五カ年ビジョンにある「元氣な地域づくり」のために自治体や外部団体とのコラボを通してながら中小企業憲章の制定運動を推進している。

●女性部会：先輩の女性経営者にご協力いただき、新しい世代への引き継ぎを行いたい。五月、八月に例会を予定している。

●青年部会：今年度のスローガンは「カッコイイ経営者」。二〇一六青全交までに百名体制の目標。会員のご子息や後継者で青年部会に興味がある方がいればお迎えしたい。

●広報委員会：伝えることを学ぶ委員会。どんなに良い商品・サービスが存在しないのと一緒。活動としてSNSを使った会内の広報や広報誌の作成をしているが、全て自社のマーケティングに活かせる。

●共同求人委員会：企業は雇用を継続して行い、発展させていくことが重要。新卒採用活動として、五月から合同説明会を行つていく。期中からでも良いので活動にご参加を。

●障がい者委員会：一人の人間として障がい者を偏見なく知つていただくことが出発点。人を生かす経営を行う上で「何が出来るだろう」ではなく「こんなことも出来る」という発想で進めていきたい。

●政策条例委員会：五カ年ビジョンにある「元氣な地域づくり」のために自治体や外部団体とのコラボを通してながら中小企業憲章の制定運動を推進している。

●女性部会：先輩の女性経営者にご協力いただき、新しい世代への引き継ぎを行いたい。五月、八月に例会を予定している。

●青年部会：今年度のスローガンは「カッコイイ経営者」。二〇一六青全交までに百名体制の目標。会員のご子息や後継者で青年部会に興味がある方がいればお迎えしたい。

●広報委員会：伝えることを学ぶ委員会。どんなに良い商品・サービスが存在しないのと一緒。活動としてSNSを使った会内の広報や広報誌の作成をしているが、全て自社のマーケティングに活かせる。

●共同求人委員会：企業は雇用を継続して行い、発展させていくことが重要。新卒採用活動として、五月から合同説明会を行つていく。期中からでも良いので活動にご参加を。

税務相談・経営指導・相続対策・事業承継・会社設立・建設業許可申請

税理士法人 北陸会計 代表 谷 久夫

〒921-8041 金沢市泉2丁目5番8号

TEL 076(280)8888

FAX 076(226)0404

URL : <http://www.hokurikukaikei.com>

E-mail : info@hokurikukaikei.com

金 沢 中 央

6月17日(火)

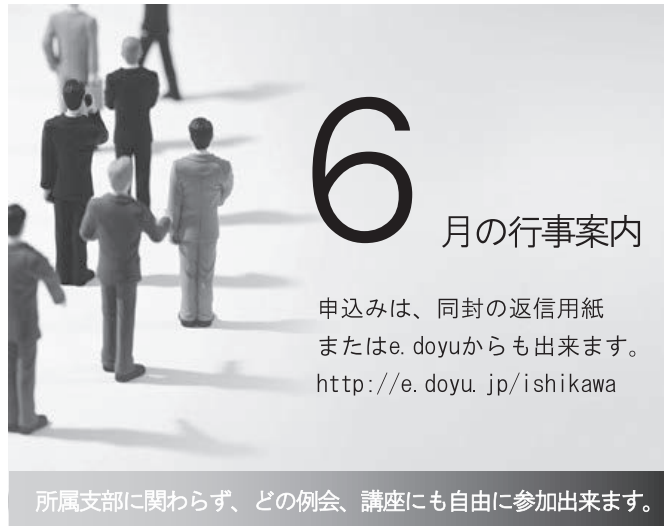
例会 18:30~21:00 懇親会21:10~楽の市(会費5,000円)
場所 金沢学生のまち市民交流館 片町2-5-17

「呉服産業の現状と自社の取組み」

報告者 吉村 浩史 会員 (株)丸年呉服店 後継者

斜陽産業であると考えられてる呉服業界。その中で長年受け継いできたものと、今後新たな形で受け継いでいく展望や覚悟について、あまり知られていない金沢伝統産業の現状を交え報告します。その時代に合わせて新たな価値を見出していくことについて皆さんで考える機会にします。

※会場に駐車場がありません。近隣パーキングを利用下さい。



6

月の行事案内

申込みは、同封の返信用紙
またはe.doyuからも出来ます。
<http://e.doyu.jp/ishikawa>

所属支部に関わらず、どの例会、講座にも自由に参加出来ます。

金 沢 城 南

6月24日(火)

例会 18:30~21:00
場所 ITビジネスプラザ武蔵 懇親会:会場調整中

「僕にだって出来る・変わる」

報告者 縄手 伸一 会員 (有)縄手建築 専務取締役

過去に大きな失敗を経験し、何か自分を変えたくて同友会に入会。自分みたいな大工がと自信を持てていたが、グループ長の役割を頂いたこと、経営指針講座を受講したことで、少しずつ自分の変化と成長を実感するとともに社員の成長も感じ始めている。

過去の反省と今後の夢について元気に真摯に想いを語ります。【第7期経営指針講座受講者】

能 登

6月19日(木)

例会17:30~19:50 懇親会20:00~
場所 能登食祭市場 懇親会:会場調整中

「6代目、130年の老舗企業承継に挑戦！」

報告者 多田 健太郎 会員 (有)白崎シーサイドホテル多田屋 専務取締役

社長は渉外交渉に明け暮れ、社内は女将と私、若女将で切り盛りを続けていた。そんな中、東日本大震災の影響により客足が低迷、追い打ちをかけるように調理人の一斉退職に遭う。社員までもが退職し始める中、若手社員の育成、ベテラン社員とのコミュニケーションを図りながら世代交代を進め、新旧混在体制でも全社一丸となりこの苦境に活路を見出すことができた。

社長、女将、承継者の思いを交えながら老舗企業承継について学びます。

南 加 賀

6月27日(金)

例会 18:30~21:00 懇親会 21:15~
場所 こまつ芸術劇場うらら 懇親会費4,000程度

「ハラをわって話し合しましょう」~我が社の悩み~ 報告者 角谷 隆 会員 小松プラント(株) 代表取締役

今月は同友会の三つの誓いにある「ハラを割って話し合しましょう」を実践します。代表を交代して12年目になる小松プラント(株)の角谷会員が会社の現状と悩みを報告します。報告者へのアドバイスや自社にあてはめて考える第1部の討論。参加者による、ハラをわった自社の現状や課題などをテーマにした第2部討論という二部制グループ討論を行います。

【例会での学びのポイント】

リーダーとしての姿勢 ⇒ 同友会での学びをどう活かすか

金 沢 駅 西

6月25日(水)

例会 18:30~21:00
場所 金沢市ものづくり会館 (栗崎町1-3)

「どん底から這い上がるために」

報告者 大山 光則 会員 (有)大山商店 常務取締役

自社は変わっていると疑問に思っていたが、いろんな人の話を聞くとやはり普通ではないと再認識した。この会社は存在しない方がいいと何度も挫折しかけたが、それでも社会に貢献できる会社になりたいと常に笑顔でいる覚悟を決めた。社員に蔓延る非常識、社員の恫喝や脅し、子供の死、母親の病・・・どれだけでもがいても這い上がれない中、沢山の人の支えられながら何とか希望の光が見えてきた。情けない実情からささやかな夢までを赤裸々に発表します。

頭のテッペンから足の先まで
作業用品なら何でも揃います!

作業服  制服

(株)アイビー

金沢中央店

〒920-0065 金沢市二ツ屋町7-13
TEL. (076)231-1121(代表)

鶴来支店(物流センター)

〒920-2154 白山市井口町い98-5
TEL. (076)273-1220(代表)

本社…金沢市二ツ屋町7-13
TEL(076) 231-1121

野々市支店

〒921-8815 野々市市御経塚4-93
TEL. (076)227-9891(代表)

アイビーグループ
アイビー七尾

〒926-0033 七尾市千野町へ9番地
TEL. (0767)57-3740(代表)

青年部会 6月例会

【日時】6月20日(金) 18:30 ~ 21:00

【会場】近江町交流プラザ4階 集会室

【参加費】青年部会員及び青年部会OB、ゲスト 無料
部会員以外の同友会会員 500円

【懇親会】会場・参加費 調整中

【テーマ】〇〇税理士からの挑戦状

「財務が苦手な経営者で大丈夫？」

～超実践感覚で損益とキャッシュフローの違いを体感しよう～

【講師】宮崎 英行 会員 宮崎会計事務所 副所長／青年部会OB

講師の指導のもと、前半は実際に財務諸表を作成し、損益とキャッシュフローの動きが異なることを体感して頂きます。後半は、財務諸表のどこが目の付け所なのかをグループ対抗のクイズ形式でみなさんで考えて頂きます。

たまには、財務にドブプリ漬かってみませんか！

【プラスワン例会】

青年部会委員の方はゲストを1名呼びましょう！

この人に会いたい

【日時】7月4日(金) 16:00 ~ 20:30

【場所】辻家庭園 金沢市寺町1-8-48

【テーマ】『文化都市「金沢」を継承した横山家を語る
～今日の金沢と横山隆興～』

【講師】辻 卓 氏 (株)辻家庭園保存会 代表取締役
詳細は同封のチラシをご覧ください。

シルバービジネス研究会

【日時】6月27日(金)17:00～19:00

【会場】同友会事務所

【担当】笠田圭介 氏 (税理士法人ノチデ会計)

【内容】医療・介護の連携 (仮)

※詳細は後日、研究会員に案内 (e. d o y u)

中同協 第46回定時総会 in新潟

【日時】7月10日(木) 13:00～ 11日(金)12:00

【会場】朱鷺メッセ 他 【参加費】20,000円(宿泊別)

地域と日本の無限の未来を切り拓こう！

※分科会など詳細は同封のチラシをご覧ください。

障がい者委員会 特別支援学校との意見交換会

【日時】6月2日(月) 18:00～20:00

懇親会 20:00～21:00(参加費4,000円)

【会場】近江町交流プラザ 4階 集会室

【参加予定学校】県立ろう学校・県立明和特別支援学校・県立いしかわ特別支援学校・金沢大学
人間社会学域 附属特別支援学校

【趣旨】特別支援学校、企業それぞれの立場での
想いや課題を意見交換し、互いの理解を深める
中で一層の協力体制強化につなげる。

ゲストオリエンテーション

【日時】6月6日(金)18:30～21:00

終了後21:10～懇親会(会場調整中)

【会場】近江町交流プラザ 4階 集会室

金沢市青草町88 TEL:076-260-6722

今期のゲストオリエンテーションは6月、8月、10月…と偶数月に開催(予定)し、同友会の説明や
会員報告、グループ討論を行い同友会の魅力を
ゲストにお伝えすると共に、改めて同友会とは？
について考える機会とします。

2014年度 共同求人活動

【2015年春採用に向けて合同企業説明会】

6月14日(土) 金沢学院大学 ※時間は13:30～16:00

6月21日(土) 金城大学 医療健康学部棟

7月5日(土) 金沢工業大学 23号館

10月18日(土) 地場産業振興センター 本館2階 第1研修室

※単発で参加希望の場合は事務局までご連絡下さい。

【予告】7月県例会 地域活性化を語る

【日時】7月25日(金) 県例会 17:00～ 懇親会 20:00～

【会場】和倉温泉 加賀屋

【報告者】杉野 哲也 会員 (株)スギヨ 代表取締役社長

【参加費】例会1,000円 懇親会・宿泊費用：次号で案内

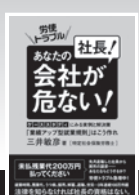
同友会
の皆様へ

『解雇』『労基署』『残業代』『労働組合』
『うつ病』『セクハラ・パワハラ』など
労使トラブルは当センターへご相談下さい!!

あなたの会社を守る最適な解決策をアドバイス致します。お問い合わせは無料です。

金沢 労使トラブル解決センター ☎(076)221-2114

社会保険労務士 山田事務所 内 詳しくは » <http://toraburu.kanazawa-center.jp/> [金沢 労使トラブル解決センター] 検索



ロングセラー著者
三井 敏彦
金沢中央支部所属



第6期指針講座 発表会の様子

★指針講座を受講しよう★

経営指針書に経営者の 生きがいと社員の働きがいを 盛り込もう！



第7期指針講座 オリエンテーション

経営指針実践者である仲間や先輩と道場形式で真剣に討論し検討する事で、磨かれ引き出されていく【経営指針成文化講座】を今年も開講致します！

仲間と共に経営理念（経営の目的）経営方針（理念具現化の目標や戦略）経営計画（方針達成の手段、方策、手順）の3つで構成される【経営指針】の成文化を目指そう！指針成文化講座はこんな方におすすめです。

■経営に対する夢や、経営課題を交通整理して明確に成文化したい方

■いつも業務が忙しく、お客様や業務を優先している方

■理念は自分の中にあり、社員に思いが伝わっている自信がある方

実践事例 指針講座は私の原点

㈱水上商会 水上博司
経営指針委員長

同友会入会前の私は、いかに社員を上手く使うか。いかに節税するか。いかに自分の代まで事業継続するか。そんな事しか私の頭にはありませんでした。

同友会に入会後、自分と他の経営者との知識・経験・姿勢の違いに悔しくて眠れずかしくてすぐにでも何とかしたかった。そこで薬をもらう思いで受講したのが第五期経営指針成文化講座でした。

【何のために経営しているのか】
【社員とは何のために存在するのか】
【会社の強み弱みは？未来をどうしたいのか？】助言者である先輩や年下経営者に問われ続けた理念合宿では、自分と会社の存在を見つめ直し眠れませんでした。

偏った浅い視点しか持っていなかった自分。講座の回を重ねるたびに、他社や他業界の視点と現実を知る事でありたい姿や目指したい目的が形になり始めました。講座にて半年かけて出来上がった初めての【経営指針書】。思い起こせば、当時は社員の想いの汲み取りも指針に対する教育もまだまだで、自分勝手な経営指針ではありましたが、だからこそ進化する余地は十分でした。

わけもわからずがむしゃらだった一年目の指針実践。課題山積みの中、二年目は企業変革支援プログラムを活用

し幹部と共に手探りで作り、本年は少し肩の力を抜いて、社員全員参加での指針書作りを始めています。

出来ない事も色々ありますが、今では【経営指針発表会】は、社員と共に未来を誓い合う、なくてはならない大切な節目です。

経営指針講座があったから、今のビジョン、新しい商品サービス、かわいい新卒社員、新しいお客様に囲まれている自分があります。感謝してもしきれない価値がそこにはありました。経営指針づくりそのものが、実は経営者の生きがいを見いだし、社員の働きがいを生み出すものとなっていました。

経営者として緊急ではないけれども重要な事に時間を割いてみませんか。

自己変革と実践が一気に進みます。頼りになる仲間とともに、元氣・勇気・希望の源になるような経営指針書作りをいざ！

ご興味がある方は、指針オリエンテーションにご参加下さい！

【日時】 六月四日（水）

十八時半～二十時二十分

【会場】 同友会事務所

【内容】 指針概要説明、G討論等

MARUFUJI CO.,LTD.

mdm

企業が持つ「製品」、「サービス」の魅力を引き出し、その魅力を確実に届けたい人へ届ける
私たちは、情報発信の支援を通してお客様の繁栄に貢献します。

株式会社 丸 藤 〒920-0059 石川県金沢市示野町36番地 TEL.076-233-3950 FAX.076-264-8043 URL <http://www.mdm-web.com/>

■販売促進計画の企画立案（現在の取組みの検証及び、見直し、実施、検証） ■プロモーションコーディネート（コピーライティング、グラフィックデザイン、写真撮影） ■グラフィックデザイン（各種印刷物、POP、パッケージ、包装資材、イベントブース） ■印刷物製作（チラシ、ダイレクトメール、ポスター、パネル、パッケージ、包装資材、ノベルティグッズ、SP商品、Tシャツ、伝統工芸品を活用したプレミアムSP商品の開発） ■オンデマンドプリントサービス（小型ロットの印刷物） ■バリエーションプリントサービス（宛名印字、ナンバーリング）

株式会社 mdm 〒920-0961 石川県金沢市香林坊2丁目8-24 TEL 076-232-2678 FAX 076-264-2670 URL <http://www.mdm-web.jp>
（エムディーエム） ■WEBサイトの検証 ■WEBサイト構築支援 ■データベース設計 ■ショッピングサイト構築及び、運用支援 ■株式会社丸藤との連携による、プロモーション

◇支部の官兵衛◇

グループ長を受け、企業訪問で相互理解

まず最初に言いたかった事は、会員の業務内容と人間性を知り、同友会理念「腹を割って話したい」と思った。始めた事は企業訪問であり、月一回の定例会を定期的に行う事。会員の都合を考え、昼、夜と交互の会合を設け、多忙な経営者が月一度集まる意義はあるのか、自分自身が二年間で行いたい事は何なの

ける。また今期はテーブル長の資質の向上が目標。会員増強は、青年部の増強委員長と重なり、会員以外の経営者の所で、G会を模索している。現代の情報発信ツールをフルに活用して個人以外に同友会活動を内、外部にリアルタイムで発信中！入会して変わった事は、会社のみならず様々な事を考え



萩野 充弘 会員

萩野塗装(株)

南加賀支部 グループ長

かを実行し模索。

一年目はグループ会員の業務内容と、相互理解を深める事。まずは達成。二年目は、お互いの業務を相談や利用を可能に出来る関係まで分かり合えることを目的とする。

そして、ただ集まるのではなく、フィードバックの重要性を見いだせるように、最後には各人のスピーチも取り入れ、個々の表現力の向上に繋

られるようになり社員さんとの距離が近くなった。

今年で三十六歳。ようやく会社の方向性が見え始めてきた。萩野塗装(株)に関わる方々が楽しくなる会社作りを目指し、その為にはまず、自分自身が魅力ある人間になり、又、塗装業の魅力も多くの方に知って頂きたいと日々活動している。

【取材:中村喜美子広報委員】

2014 委員会・部会活動の動き よい会社づくり始動

生かす経営」を極める。

■経営教養委員会：三本柱で進行

今年度も経営者読書会・この人に会いたい・石川たんてい学の三本柱で活動を進める。

■政策条例委員会：憲章4周年共催

二〇一〇年六月十八日に中小企業憲章が閣議決定され四年、四周年の集いを日本6同友会共催で行う。

■地域活性化委員会：交流から活性へ

「マキユいしかわ」から「地域に根ざす元気企業」に変更。企業PRから交流、活性化を目指す。

■環境経営委員会：エネ・シフト

エネルギーシフト実践、環境経営講座を行う。いしかわ環境フェアに出展、環境経営を広める。

■新支部設立準備委員会：奥能登入

設立目的は同友会理念を広め地域発展と中小企業の活性化である。「奥能登のフラットホーム」を作る。

■青全交準備委員会：開催入準備

二〇一六年、本会四十周年の年、青年経営者全国交流会を石川で開催する。全国の英知に学ぶ。

■女性部会：広く経営実践に学ぶ

県内外の経営体験報告から学ぶ機会を積極的に展開、全国的視野で交流を図り、後継や事業展開を学ぶ。

■青年部会：経営に活かせる例会を

全人格の成長を目指し、自社の経営に活かせる例会を行い、経営指針一〇〇%成文化に向けて行動する。

■障がい者委員会：意見交換・見学

特別支援学校との意見交換会や就労支援施設の見学会を計画、「人を

■社員共育委員会：共育塾9月始動

「人を生かす経営の実践」をテーマに九月から共育塾を開催。社員集団「パワーズ」と連携も提案。

■共同求人委員会：雇用を使命に

二〇一五年春採用に向け合同企業説明会を開催、雇用の維持発展を使命に会員共同でミスマッチを防ぐ。

C・planning
architecture design & build

株式会社 シー・プランニング
金沢市八日市1丁目 639 番地
Phone 076-287-3951
「いい家」プロジェクト
建築設計施工
<http://www.c-pla.co.jp/>

飲食業

ひとくち餃子「チャオチャオ」オープン サロンド・菊(宮下千菊会員)



餃子計画がフランチャイズ展開する「浪花のひとくち餃子チャオチャオ」の金沢片町店(宮下会員)が北陸初登場した。餃子スタジアム2年連続チャンピオンの「チャオチャオ餃子」は、ビールにぴったりの一口餃子で男性はもちろん女性にも大人気。営業時間は17:00～27:00(ラストオーダー26:00)日曜定休。金沢市片町2丁目2-21 電話076-254-5676 (取材:高木 弘 広報委員)

販売業

北京ショッピングモール藍色港湾 SUPPONDO店を出店 熊坂ノ庄スッポン堂商事(墨屋太郎会員)



熊坂ノ庄スッポン堂商事(墨屋太郎会員)(術)熊坂ノ庄スッポン堂商事の関連会社、北京墨屋康源商貿有限公司は、5月に中国北京ショッピングモール藍色港湾SUPPONDO店を出店した。同社が中国に出店するのは2店舗目である。主に健康食品や美容、栄養補助食品等の開発を進めており、スッポン商品からコラーゲンやマカなど今話題の商品を取り揃えている。

ショッピングモールは中国北京市内の日本大使館の近くで、高級店が立ち並ぶ立地的に良い環境である。10年位前から海外進出は大きな課題で、

会員トピックス

半年前から何度も交渉を繰り返し出店することになった。今後、北京空港店と共に、更なる販路拡大を図っていく。

(取材:森川 章 広報委員)

医療・福祉関連業

サンウェルズグループ 創立15周年記念式典を開催 (株)サンウェルズ(苗代 亮達会員)



(株)サンウェルズ(苗代亮達会員)は、4月26日(土)にホテル日航金沢にて『サンウェルズグループ創立15周年記念式典&社員総会』を開催した。平成11年12月に(株)アイテムを創立、平成23年に(株)ケア・コミュニケーションズ、(株)セントラルケアスタッフ、(株)サライの3社を合併して(株)サンウェルズを設立。創立10年～15年に施設の増加、社員の増員と急成長した。そこで15周年を機に経営計画の発表ならびに社員同士の懇親を計る目的で開催した。当日は来賓、学校関係者が150名、社員200名で総計350名という盛大な式典になった。

各施設に勤務している社員は、なかなかグループ全体の事を知る機会がないのだが、今回社長の口から直接ビジョンや想いを聞くことができ、とても有意義な式典になった。

福祉関係のハード(福祉用具の販売・レンタル等)からスタートして15年経ち、今ではソフト(介護サービス)でも大きく成長しているサンウェルズグループ。ロゴマークの太陽のように、介護・福祉業界を明るく元気にしていきたい!その思いで進化と変化を続けている。

(取材:小西正行 広報委員)

サービス業

レストラン&バー能加万菜 Agri(アグリ)OPEN!
(株)フィットアカデミー(都原聖顕会員)



同社ワー・コムグループの事業で2店舗目になる外食店が、5月9日(金)野々市横宮にOPENした。

能登・加賀の食材を料理研究家「しもおきひろこ」さんがコーディネートした“おぼんざい”を提供する店内はモダンな色調で開放感ある吹き抜けが心地良く、ワインセラーがリッチな時を演出、地元食材のメニュー構成もリーズナブルで満足する。ランチはメイン+ビュッフェ、ディナーは万葉タパス380円からの加賀能登ワインバル地産食材のおぼんざいと専用ワインセラーで素敵な時を過ごせる。パーティー室60名。営業11:00～15:00・17:00～24:00 TEL076-218-4155

(取材:西 隆生 広報委員)

ビジネス創造フェア 会員企業が出展



「ビジネス創造フェアいしかわ2014」が5月15日(木)～17日(土)石川県産業展示館2号館で開催された。会員企業では(株)シグ・ワークショップが病氣や高齢の犬の歩行を補佐する用具「ナビボック」を展示、玉田工業(株)は断水時に水の供給をする貯水機能付給水管「アクアインピット」の模型を展示、ステンレス(株)は墓石入口の扇風機で湿気を除去する製品を紹介した。

ニッチトップ・革新ベンチャー企業コーナーでは、会宝産業(株)が廃自動車座席で制作した鞆など展示。石川県リサイクル認定製品取得企業連絡協議会のブースでは、(株)浜中たまたみ店が認定製品のバッグを展示、また、畳の製造工程を畳版にパネル表記して解説、畳文化を広めていた。

☆病院・福祉施設用食材卸売 ☆セントラルキッチン

★治療用食品の店 ひまわり

☎ 0120-200-062
インターネットショップ
<http://himawari-thf.com>

大生食品工業株式会社 〒920-0211 金沢市湊 4-68
TEL 076-237-1030 FAX 076-237-1037

<2014年度5月-理事会> 2014年5月7日(水)14:00~15:30 同友会事務所

出席：22名+代理0名、欠席：3名、事務局4名、議長：金谷、議事録署名人：八田、議事録：建部

【報告事項】

【1】四役会

- *理事会の年間計画として県例会、フォーラム、役員選考、年度方針等の決まっている工程をはっきりさせる。
- *四役会を30分延長する。(新入会員面談は13:00~とする)
- *2014年度中同協幹事は金谷副代表、木村副代表とする。(常任幹事は岩木代表理事)

【2】総務委員会

総会報告者の出迎えで発生した飲食費について、飲食接待は同友会活動になじまない。行う場合も担当者の出来る範囲で行う。次回から交通費(ガソリン代、高速代、駐車場代)は執行する。

【4】仲間づくり委員会

松岡：理事は2名増強を積極的に実行→50名入会、退会防止で純増30名へ

【5】例会委員会 7月県例会 7月25日(金)加賀屋

報告者：杉野 哲也会員 (株)スギヨ 代表取締役社長

【6】社員共育委員会

- 共育塾 ①8/28(木)、②9/25(木)、③10/30(木)、④11/27(木)
- ①③④18:30~20:50 地場産業振興センター
- ②16:30~18:50、19:00~20:30 懇親会

【7】障がい者委員会

- 6/2(月) 特別支援学校との意見交換会、
- 7/4(金) 就労支援施設(岩下会員・浜上会員)見学、

11/26駅西合同例会

【8】政策条例委員会 中小企業庁長官 憲章記念講演会

in名古屋 6月18日(水) 中日本ブロック6同友会共催

【9】青年部会 北陸三県合同例会7月26日(土)エクセルホテル東急

報告者：大協会員(福井同友会)ノ大協萬蔵商店
創業1900年の布海苔専門店

【10】事務局 会員訪問の報告 4月訪問数10社

【審議事項】

【1】入会と退会の承認

【承認】4名の入会と6名の退会を承認した。

【グループ討論】「理事とは、理事会とは」

第1G：理事は会員の模範となる姿勢・

言動を、理事会に当り準備を。

組織図を基に担当副代表理事を

リーダーに運動を進める。

第2G：理事会は総会決議の進捗状況を

PDCAで回していく場。戦略を

練って同友会運動への責任をもつ場。

第3G：ミスター同友会と言われるようになるう。

【岩木代表理事まとめ】

理事は会員行動12か条を率先垂範し会員を引っ張って頂きたい。

■次回理事会6月4日(水) 14:00~15:30 同友会事務所

2014年3月末 退会者一覧 2014年5月7日理事会承認まで 48名

●能登支部

清水 祐司	(株)清水電機商会	代表取締役
竹端 孝雄	ゆけむりの宿美湾荘	専務取締役
寺岡 順治	(株)田中屋	代表取締役社長
富山 盛貴	(株)北陸環境サービス	代表取締役社長
中塚 愛子	(株)アイ・ハース	代表取締役社長
原 新一	(有)白喜久	代表取締役社長
久安美津恵	パティオ	代 表
山口 好範	トラベル愛ランド(株)	代表取締役

●金沢駅西支部

金谷 春香	(株)シー・プランニング	
川畑 勝丸	(株)テックコーポレーション北陸	取締役副社長
北野 勇	(株)オフィスシステムキタノ	代表取締役
坂上 妙子	(有)坂上電機製作所	代表取締役社長
澤井 徹	澤井法務行政書士事務所	所 長
大聖寺谷敏	学校法人 国際ビジネス学院	理事長
高橋美奈子	R I R E	代 表
寺井江美子	イベント企画Nanea	代 表
成瀬 章宏	成瀬管工事(株)	代表取締役
西尾 敏彦	(株)フワビジョン(JEE-SA)ーサ	代表取締役社長
平木 一巳	加ロフテックワイズ・アルツ	代 表
南 紀子	(株)ロミック・システム・インターナショナル	代表取締役
吉橋 鉄也	北進重量運輸(株)	代表取締役

●金沢中央支部

飯山 昶朗	一般社団法人 人材開発フォーラム	代 表
梅原 竜一	(有)京武蔵	代表取締役
辻井 俊彦	(株)アルボカンパニー	代表取締役社長

杉本 昭博	スギモト産業(株)	代表取締役
鈴木 浩史	(有)信成開発	代表取締役
大門 明夫	(株)大門システムズ	代表取締役社長
田中 覚	(株)菱輪電装	代表取締役社長
手塚 信明	(株)カ・金沢市駅前ビル	総支配人
新田 裕一	(有)メープロタック	代表取締役社長
橋本 忠	マイクロ・テック(株)	代表取締役
藤田 哲夫	(株)フジゴールド	代表取締役
吉田 芳弘	アートロード(株)	代表取締役

●金沢城南支部

加恵田慈郎	加恵田登記測量事務所	所 長
川岸 剛	(株)フーズパーク	代表取締役
北橋 慶大	LOHAS	代 表
須藤 信行	(株)あどべん太	代表取締役社長
竹本 彰吾	(有)たけもと農場	取締役
中川 和則	ダイヤモンド商事(株)	取締役店長
中村 弘	(有)西川経営オフィスサービス	代表取締役
西永 均	西永建設(株)	代表取締役社長
前田 将勝	(有)マエダ技建	代表取締役
南 直行	ミナミ印刷(株)	
宮崎 良正	(株)宮崎自動車サービス	代表取締役
山本 栄作	中部宝石研究所(株)	CEO
米林 正克	パシフィック不動産販売(株)	代表取締役

●南加賀支部

坂矢ひろ美	PEAPデザイン(株)	代表取締役
千代 斉	丸千商事(株)	代表取締役

<生活空間をより快適に>

DUSKIN

ダスキン ナカゲン

<出会いを大切に>

(株)デー・アイ

野々市市本町4丁目21-48

Tel 076-246-4222



<シニアライフをより快適に>

デイ サービス
ヘルパーステーション

とよ風

ホームインステッド 金沢南ステーション

野々市市白山町1-39

Tel 076-216-7666



経営者としての人脈形成を

住宅建材販売の営業をしてきたが、慢性的な過当競争に疑問を感じていた。そんな中、松多会員から新規事業のスタッフとして迎え入れたいとの打診があった。松多会員も当初は住宅建材販売を社業としており、同じ悩みを抱え業態の変革を模索していた。新規事業は「療術」で、畑違いではあったが独創的なノウハウを持っていた。技術を習得し「療術師」として十年が過ぎた。その間、健康ブームの後押しもあり、(株)アトラスは小松を起点に、野々市市御経塚に健康と食も含めたトータルプロデュースの拠点「アブサライ」を誕生させ、県下では四拠点を構えるまで

に成長。社員数も二十名を超えた。現在小松店の店長を任されているが、療術師だけではなく、経営者として後進の育成や販路を広げるべく人脈形成も求められるようになった。そんな中、社長である松多会員に同友会入会を勧められた。異業種の経営者と同じ目線で意見交換ができる「グループ討論」は新鮮で刺激があった。療術師として韓国へ定期的に出張する多忙中にあるが、「仲間づくり委員会」に所属した。同友会活動に活動に参加し、多くを学び吸収して今後の経営に役立てていきたい。

【取材宮下正人広報委員】



竹島 大作 会員

(株)アトラス 取締役店長

2013年5月入会

あれから一年

Vol. 22

新入会員紹介 (敬称略)

市村 正彦



●金沢城南 ●松島グループ
うまいや 千の升代表取締役
金沢市片町1-3-33
TEL076-224-2062
FAX076-232-1745
daimajinichimura@g-call.jp
第1推薦者：田野口和矢
○パイオ関連企業、飲食店、HACCP協会、建築業

玉田 康二



●金沢駅西 ●浦嶋グループ
(株)金沢度量衡取締役
金沢市無量寺町461-1
TEL090-267-4888
FAX076-267-5415
tamada@shichiho.jp
第1推薦者：化生 英夫

○不動産賃貸、各種貯留タンク関連材料の輸出及び販売。上記に附帯する一切の業務。

毎田 隼人



●金沢城南 ●縄手グループ
(株)トップ保険 営業主任(後継者)
金沢市西念4-18-40
TEL076-263-3511 FAX076-263-3599
http://www.tophoken.jp/hayato.m@po4.nsk.ne.jp
第1推薦者：辻 明良
○損害保険、生命保険販

米澤 直明



●金沢中央 ●日根野グループ
立野電気工事(株) 代表取締役
金沢市湊2-58 TEL076-237-7660
FAX076-237-7118
yonenao@chive.ocn.ne.jp
第1推薦者：八田 吉弘
○電気工事全般

各種変更

【所属企業変更】

化生 英夫 本部
福伸工業(株)取締役副社長
福井県あわら市池口5-46 TEL0776-73-1208
FAX0776-73-3191 http://www.fukushinkougyo.co.jp
info@fukushinkougyo.co.jp
産業機械、圧力容器、繊維機械等、各種機械設備の設計、製造及びメンテナンス。

【役職変更】

福田 敏一 金沢城南 柏木グループ
(株)OST 代表取締役

【メールアドレス変更】

北川 孝浩 t.kitagawa@cardt.co.jp
豊蔵 正人 hoshin6@sr.incl.ne.jp

5月 会員数

全国43,203名
(中同協5/1報告)

石川同友会
(5/7理事会)

403名

人は学ばば学ぶほど、いかに自分は何も知らないかに気づき、恥を知ります。この恥を知る人は発憤し謙虚になり、自分を成長させていく。しかし、学ばない人は自分が無知であることに気づくことがないのでつい傲慢になります。どちらの道を選ぶかで、その後の人生は大きく変わってきます。成長のために大いに同友会で恥を知り、それを克服していこうではありませんか。それが企業の成長につながっていきます。

代表理事
岩木 弘勝

今月のひと言

印刷から笑顔に繋がる、総合プロデュース。



sunrise group



営業品目／パンフレット、チラシ、パッケージ、記念誌、ビジネスフォーム、ノベルティー・・・

サンライズグループ www.hokurikusunrise.co.jp

総合印刷部門 株式会社 北陸 サンライズ
(グループ統括) 石川県白山市五歩市町424-1
TEL(076)275-3535 FAX(076)276-9878
東京オフィス 東京都中央区新富1-15-14 相互新富ビル507号

パッケージ部門 日乃出紙工 株式会社

輪転印刷部門 株式会社 サン・ファーストプリンティング

海外事業 ABC SUNRISE PRINTING PRESS (ミャンマー)